

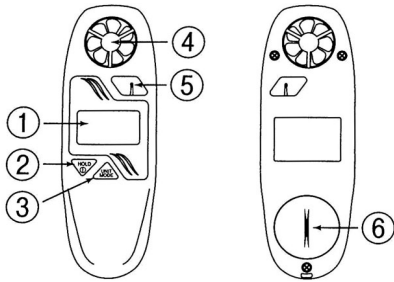
EA739AA-10 風速風温計



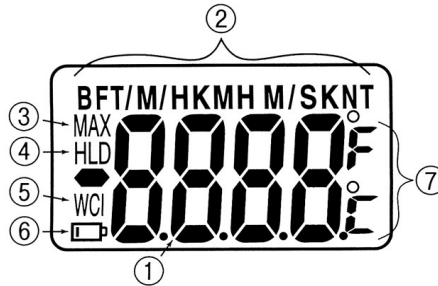
特長

- ポケットサイズで、持ち運びに便利です。
- オートパワーOFF機能付
電源の切り忘れ時の無駄な電池消費を防止します。
- ホールド機能付
測定値を読み取るときに便利です。
- 風速最高値測定モード付
- m/s(メートル / 秒)、ft/min(フィート / 分)、knt(ノット)、
ウインドチル^{※1}やビューフォート^{※2}風力階級を表示

本体構成



●表示部



①表示部:

測定値や本器の状態を表示します。

②HOLD / ①キー:

本器の電源ON/OFFキーです。

③UNIT / MODEキー:

単位切替、測定モードキーです。

④風速検出部:

風速を測定する部分です。

⑤温度検出部:

温度を測定する部分です。

⑥電池カバー / 電池BOX:

電池のセット部分です。

①7セグメント:

各測定値「風速、風速最高値、温度、ウインドチル」を表示します。

②風速単位:

風速の測定単位を表示します。

BF(ビューフォート風力階級)、FT/M(フィート / 分)

M/H(マイル / 時)、KMH(キロメートル / 時)

M/S(メートル / 秒)、KNT(ノット)

③MAX: 風速最高値測定モード中に点灯します。

④HLD: 測定値を固定しているときに点灯します。

⑤WCI: ウインドチル測定モード中に点灯します。

⑥電池残量表示

⑦温度単位

仕様

測定範囲	温度	0.0~50.0°C	
	風速	メートル / 秒	1.1m/s ~ 15.0m/s
		フィート / 分	60ft/min ~ 2952ftm/min
		ノット	2.1knt ~ 29.1knt
		キロメートル / 時	4.0km/h ~ 53.9km/h
		ビューフォート風力階級	(1~7)
分解能	温度	0.1°C	
	風速	メートル / 秒	0.1m/s
		フィート / 分	1ftm/min
		ノット	0.1knt
		キロメートル / 時	0.1km/h
		ビューフォート風力階級	(1)
測定精度	温度	±1.0°C	
	風速	±1.1m/s(1.1~10.0m/s)、±2.0m/s(その他の範囲)	
測定サンプリング		約1秒	
センサ		温度:サーミスタ、風速:ベーン(プロペラ)回転検知	
電源		CR2032×1個(付属)	
電池寿命		連続測定:約50時間	
サイズ/重量		44(W)×16(D)×130(H)mm / 約54g(電池含む)	
付属品		ストラップ	

※1:ウインドチル:WCI(Wind Chill)

ウインドチルは風により熱が奪われることを測定する1つの指標です。

寒い日にバスを待っているときなど風のある日とない日では体に感じる温度が異なります。

風がある場合、寒く感じる理由は2つあり、1つは体の周りの暖かい空気が風によって自然に流されるため、もう1つは皮膚から水分が蒸発し気化熱によって熱(体温)が奪われ冷やされるためです。

ウインドチル体感温度表

		気温 (℃)											
		8	4	0	-4	-8	-12	-16	-20	-24	-28	-32	-36
風速値 (km/h)	0	8	4	0	-4	-8	-12	-16	-20	-24	-28	-32	-36
	10	5	0	-4	-8	-13	-17	-22	-26	-31	-35	-40	-44
	20	0	-5	-10	-15	-21	-26	-31	-36	-42	-47	-52	-57
	30	-3	-8	-14	-20	-25	-31	-37	-43	-48	-54	-60	-65
	40	-5	-11	-17	-23	-29	-35	-41	-47	-53	-59	-65	-71
	50	-6	-12	-18	-25	-31	-37	-43	-49	-56	-62	-68	-74
	60	-7	-13	-19	-26	-32	-39	-45	-51	-58	-64	-70	-77

※2:ビューフート風力階級(気象庁風力階級)

風速を表す1つの方法として風力階級があります。

日本では天気図に記入する風速は風力階級が用いられます。

風力階級は風速の程度を知るための方法で、国際的に用いられています。

ビューフート風力階級表

風力階級	相当風速 (m/s)	説明	
		陸上での状態	海上での状態
0	0.3未満	静穏、煙はまっすぐに昇る。	鏡のような海面
1	0.3~1.6未満	風向きは、煙がなびくのでわかるが風見には感じない。	うろこのようなさざなみができるが、波がしらにはあわはない。
2	1.6~3.4未満	顔に風を感じる。 木の葉が動く。 風見も動き出す。	小波の小さいもので、まだ短いがはっきりしてくる。 波がしらは滑らかに見え、砕けていない。
3	3.4~5.5未満	木の葉や細い小枝がたえず動く。 細い旗が開く。	小波は大きいもの。波がしらが砕け始める。あわはガラスのように見える。ところどころに白波が現れることがある。
4	5.5~8.0未満	砂ぼこりが立ち、紙片が舞い上がる。 小枝が動く。	波の小さいもので、長くなる。白波がかなり多くなる。
5	8.0~10.8未満	葉のあるかん木がゆれ始める。 池や沼の水面に波がしらが立つ。	波の中ぐらいのもので、いっそうはっきりして長くなる。 白波がたくさん現れる。 (しぶきを生じることもある)
6	10.8~13.9未満	大枝が動く。 電線がなる。 傘はさしにくい。	波の大きいものができる。いたるところで白くあわ立った波がしらの範囲がいっそう広がる。 (しぶきを生じることが多い)
7	13.9~17.2未満	樹木全体がゆれる。 風に向かっては歩きにくい。	波はますます大きくなり、波がしらが砕けてできた白いあわは、すじをひいて風下に吹き流され始める。